

令和4年5月18日
松山河川国道事務所防災課**排水ポンプ車の設置及び排水訓練を実施します**

～洪水対応に万全を期すために～

本格的な台風シーズンを前に、万一の洪水時にも迅速な対応ができるよう、排水ポンプ車による排水作業訓練を下記のとおり実施します。

1. 実施年月日

令和4年5月27日（金）10:00～12:00 / 13:00～15:00

2. 実施場所・スケジュール

場所：松山市古川南：かきつばた樋門（重信川右岸側6km300）付近
 〈資料-1〉訓練実施場所位置図 及び 訓練スケジュール を参照

3. 訓練対象者

洪水時等に排水作業を行う河川維持工事の受注業者（2社・約20名）

4. その他

当日は上記の時間帯に取材可能です。直接現地へお越しください。
 雨天決行です。ただし、大雨・大地震等の場合は中止します。

【参考】

～ 四国地方整備局における排水ポンプ車の保有状況 ～

四国地方整備局管内では、令和3年度末現在で計33台を保有しており、そのうち松山河川国道事務所では2台を保有しています。

～ 松山河川国道事務所の排水ポンプ車の主な出動実績 ～

令和2年7月 伊予郡砥部町の排水支援・大洲河川国道事務所管内への派遣
 令和元年8月・10月 九州豪雨災害（佐賀県）・台風19号（長野県等）の支援
 平成30年7月 伊予郡砥部町の排水支援
 平成29年10月 伊予郡砥部町の排水支援
 平成29年9月 伊予郡砥部町の排水支援
 平成27年9月 関東豪雨災害（鬼怒川堤防決壊）の排水支援
 平成26年8月 伊予郡砥部町の排水支援
 平成25年9月 伊予郡砥部町の排水支援
 平成24年7月 九州北部豪雨の排水支援
 平成23年3月 東日本大震災の排水支援

〈資料-2〉 松山河川国道事務所保有の排水ポンプ車の性能

〈資料-3〉 洪水時における排水作業状況写真

※ 災害対策用機械の詳細については下記ホームページをご覧ください。

<http://www.skr.mlit.go.jp/yongi/duties/center/center-f.html>

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」に該当します。

問い合わせ先： 四国地方整備局松山河川国道事務所

副所長（河川）：藤田 博史（内線：204）

◎ 防災課長：徳弘 健一（内線：281）

代表 089-972-0034

防災課直通 089-972-7289

FAX 089-972-0004

◎：主な問い合わせ先

訓練実施場所 位置図



訓練スケジュール

※今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止対応等のため、業者別に時間帯を分けて訓練を行います。

1社目(午前)	2社目(午後)
10:00	13:00
10:10	13:10
10:40頃～	13:40頃～
12:00	15:00

開会挨拶
訓練開始
排水運転開始
訓練終了・閉会挨拶

・排水ポンプ車の性能と諸元

登録番号	愛媛800は5312	愛媛800は5561
建設機械番号	18-4892	21-4895
導入年度	平成18年度	平成21年度
総排水量	30m ³ /min	
ポンプ形式	水中モータ駆動ポンプ	
ポンプ台数	6台	4台
ポンプ口径	φ200mm	
全揚程	10m	
ポンプ重量	20kg/台	35kg/台
車両の長さ	8.22m	
車両の幅	2.49m	
車両の高さ	2.95m	2.90m
車両総重量	10.79t	10.88t
乗車定員	3人	3人

排水ポンプ単体→



排水ポンプ車写真



排水作業概要図



写真－１ 令和元年8月 九州豪雨災害(牛津川・六角川)での排水支援(佐賀県小城市)



写真－２ 令和元年10月 東日本台風(台風19号)での排水支援(長野県・千葉県)



写真－3 平成27年9月 関東豪雨災害（鬼怒川堤防決壊）での排水支援（茨城県常総市）



写真－4 平成24年7月 九州北部豪雨での排水支援（熊本県阿蘇市一の宮）



写真－5 過去の訓練の様子・全景（上段：令和3年度、下段：平成28年度（夜間訓練））